

西建協だより

259号

2016年
2月

西

西建協・若手経営者の会主催

JFEスチール 工場見学会報告

広報委員会

平成二十七年十二月二十二(火) JFEスチール(株)東日本製鉄所(京浜地区)に総勢十四名にて工場見学を行いました。

工場見学の案内の段階より会員の皆様からは非常に興味を持ってもらい、年末繁忙期の中ではありますが、多数の現場の代理人及び技術者の皆様の参加がありました。

JFEスチール(株)東日本製鉄所(京浜地区)は昭和四十三年発足され、国内の製鉄所では新しい方であり、最新鋭の機器を整えております。敷地は川崎・横浜両市にまたがる東京湾に浮かぶ約五五〇万平方メートル(東京ドームのおよ

そ一六倍)の人工島、扇島に各工場の工場が集まっており、扇島には、高炉・転炉などの鉄鋼部門、厚板・熱延などの圧延部門があり、日夜不休で鉄を製造しております。

製鉄所のレイアウトは、東側の原料ヤードから西側の出荷岸壁に向かって、各工場が製造工程順に一直線に配備された合理的レイアウトとなっており、建設現場における工事ヤード整備や作業の流れに通じるものがあると深く感じました。

原料ヤードから始まり、高炉・転炉・圧延ラインを見学しましたが、見学中も真っ赤に燃える鉄の熱風を肌を感じ

て製鉄業の迫力を大いに感じる事ができました。

各製造工程は自動化操業が進んでおり、オペレーターの遠隔操作を基本とすることで操業上の安全確保においても徹底されていきました。また、要求された品質や出来形スペックを確保すべく、鋼材の温度・成分など厳格に管理される一方で、省力化、省エネルギー化、環境保全にも注力されていきました。また、環境保全の取り組みとして、プラスチックの高炉原料化をはじめとする環境・リサイクルへの取組みや、製鉄過程で発生するガスを有効利用した自家発電業により、効率化されたエネルギー利用がなされているのには驚きました。

終わりに、今回の製鉄所見学において得た知識や時代のニーズに沿った取り組みを、全産業の中で最も自然・資材を活用する建設業である我々の業界にも生かせるアイデアの種とできればと思っております。

今回の私達の見学と同時時間帯に小学生の社会科見学も実施されており、未来の技術者(製造業・建設業)になりたいと思うきっかけを持った子供たちもいるのではないかと思います。

工事現場安全パトロール 同行報告(1)

広報委員会

2月25日、西多摩建設業協同組合災害対策安全委員会による工事安全パトロールに広報委員会として同行させていただきました。

取材という形で5つ質問をさせていただきました。

☆工事概要は以下の通りです。

工事件名：道路改修工事(西-草花の4)
 施工業者：鉄建・成友建設共同企業体
 パトロール実施日：平成28年2月25日(木)

① Q 作業員に対するの安全対策

- ・KY活動時のリスクアセスメントを取り入れることにより、危険な事を回避し安全に作業するように意識の向上を図っています。
- ・高所作業(既設擁壁上)での作業が多いので、親綱の先行設置や昇降箇所安全ブロックを設置し墜落災害の防止に努めています。
- ・クレーン作業の多い現場となりますので、確実な玉掛けと吊荷下の人払いで飛来落下災害を防ぎます。

② Q 第三者に対するの安全対策

- ・都道歩道部の直近上部での作業となるので、特に飛散物の防止に努めていきます。
- ・重量物を都道上空旋回通過させる作業が今後発生しますので、誘導員の適正な配置で第三者の安全を確保します。

③ Q 住民に対するの対策

- ・地元の方となるべくお話できるよう、現場付近で挨拶をすることを心がけています。

④ Q 18ヶ月14日と長い工期ですが、段取りで特に気を付けた点はどこですか?

- ・工事が順調に進むよう、関係官庁・企業者との調整に遅れが出ないよう気を配って施工しています。

⑤ Q 今回の主要工事である、ジャイロプレス工法〔圧入工法の優位性を確保した圧入機に回転機能を付加した新圧入機(ジャイロパイラー)を用いて、施工が完成した杭を反力としながら、杭の頭部を自走して先端ビット付き鋼管杭を順次回転圧入する工法〕の長所、短所を伺います。

- 長所
- ・狭い施工場所での施工が可能
 - ・硬質地盤、コンクリート構造物への施工が可能
- 短所
- ・大口径に対応するマシンが日本に1台しかないので発注が重なると機械の順番待ちが発生する事も想定される。



終わりに

・現在、現場付近の都道は歩車道共に狭く、そこを朝夕の通学時には子供たちが車のすぐそばを歩き登下校しています。本工事が終了すると、一部区間ではありますが歩道が広がります。

地元の方の役に立つ仕事として、最後まで無事故で竣工できるように作業所職員全員で努力してまいります。

・現場は整理・整頓が行き届いており、工事に従事する作業員の方からも安全意識の高さが伺えました。

2面につづく

西建協のホームページが昨年末に新たになりました

会員紹介〔組合員・賛助会員〕ページなどが追加されましたので閲覧して頂きたいと思えます。

ようこそ「西多摩建設業協同組合」のウェブサイトへ!



《アドレス》 <http://www.nishikenkyo.or.jp/>



ジャイロプレス工法の説明が分かりやすく解説して頂いてありがとうございました。

模型の完成度が高く勉強になりました。工期が長いので色々、ご苦労があるとは思いますが今後、工事進捗に伴い現場が複雑化していくと思いますが、引き続き更なる安全意識を持って竣工までお願いします。本日は、お忙しい中、広報委員の対応頂きありがとうございました。

工事現場安全パトロール 同行報告(2)

今回訪問させて頂いた現場の中で、特に印象に残った現場について報告させていただきます。

工事件名、道路改修工事及び電線共同溝設置工事(西-箱根ヶ崎駅広の5) 工事延長 L=525.13m、道路改修工事においては、街きょ工・大型道路照明設置工・車道舗装(50型)、電線共同溝設置工事においては、管路材設置工・プレキャストボックス設置工。その他、多工種にわたる工事でした。箱根ヶ崎駅前という現場の為、人の往来や交通量、枝道も多く、『第三者に対する安全対策』が重要と考えられました。

現場所長によると、カラーコーン及びコーンバーを用い工事区画の明確化を図り、歩道仮舗装のすりつけ部にはガムテープ(黒色)を貼り、段差軽減を施している。また、各枝道や重機作業箇所には交通誘導員を配置している。パトロールの訪問日は計10名の交通誘導員配置が確認出来、歩行者も安全通行出来ていると感じました。第三者に対する安全対策がしっかり行われ創意工夫もあり、建設業に携わる人間として、大変勉強になる一日となりました。

終わりになりますが西建協災害対策安全委員会では、年に二度の安全パトロール実施。独自の現場安全チェックリストの作成により、西建協の会員から、工事事故を無くす目的で活動を行っております。今回、同行取材させて頂いた災害対策安全委員会の皆さま並びに各現場所長、貴重な経験を賜り感謝致します。

広報委員会

「STOP! 青梅署死亡災害」

青梅労働基準監督署管内の死亡災害におきましては、直近の5ヶ月間で6人発生するなど極めて憂慮すべき事態となっています。

今後の死亡災害の発生に歯止めをかけるため、「徹底事項6項目」の要請がありましたので、今一度原点に戻って、安全衛生管理に取り組んで下さい。

また、年度末を迎えて、公共工事等多くの工事が完工時期を迎えます。繁忙時期は、工事関係者、各職種の出入りも多くなり、労働災害等を招きやすくなります。

建災防では、安全衛生管理を徹底することを目的に、「**建設業年度末労働災害防止強調月間**」を定めています。

年度末安全パトロールの実施等、安全衛生管理の徹底を、お願いします。

建設業労働災害防止協会 東京支部 西多摩分会

1 月 事 業 報 告

- 12日 西建・西多摩8市町村への訪問
- 15日 広報委員会 258号編集発行
- 18日 総務委員会
- 19日 事業委員会
- 20日 理事会
- 20日 新年懇親会 青梅市福祉センター ふよう
- 26日 災害対策安全委員会

2 月 事 業 計 画

- 3日 東京都建設局訓練実施に伴う、『東京湾北部を震源とする大規模地震(マグニチュード7.3、震度6弱以上)が午前7時発生との想定に基づき、(西建職員参集の初動訓練)実施に併せて、道路啓開協定業者全員参加
内容:西多摩管内全71路線 点検報告訓練実施
 - 6日 秋川流域委員会
 - 8日 事業委員会
 - 8日 多摩地区5建設事務所と三多摩建設連合会役員の意見交換会実施
 - ・緊急道路障害物除去協力会社の現状について
 - ・除雪時の対応について
 - ・その他
 - 8日 三多摩建設連合会28年新年懇親会 【八王子市内】
 - 12日 広報委員会 259号編集発行
 - 15日 総務委員会
 - 17日 理事会
 - 17日 青梅商工会議所合同経営講習会開催
建設会館3階会議室
- 講習テーマ
マイナンバー制度と建設業者(民間事業者)の対応
～マイナンバー対応に伴う問題とは～
講師 菅沼 俊広 (税理士法人 あすなろ代表)
- 12日～24日まで実施各社による自主安全パトロールの実施
しパトロール実施記録(点検表)を組合まで提出
 - 25日 年度末安全パトロール実施
 - ①成友興業(株) 道路改修工事(西一草花の4)
 - ②岩浪建設(株) 睦橋耐震補強工事(橋脚補強)その4
 - ③(株)上坂重機開発 平井川整備工事(その34)
 - ④(株)村尾重機 道路改修工事及び電線共同溝設置工事(西一箱根ヶ崎駅広の5)

◇日建学院青梅認定校(西建協)からのご案内◇

受講生募集案内 『合格のための受験対策講座』 〈青梅校 2016 年度開講講座〉

- ◎2級建築士学科(日曜)コース
- ◎1級建築施工管理技士学科講座 毎週 火・木
- ◎1級土木施工管理技士学科講座 毎週 火・木
講義日程 3月中旬スタート
- ◎給水装置工事主任技術者 受験対策講座
- ◎2級土木施工管理技士コース
基礎講義 6月23日(木)～7月14日(木)
18時40分～20時10分 毎週 火・木
本講義 7月19日(火)～10月11日(火)
- ◎宅地建物取引主任者本科コース
・講義日時 基礎講義 3月初旬(水)～4月中旬
・本講義 4月下旬(水)～9月21日(水)
13時～17時20分 毎週 水
- ◎2級建築施工管理技士コース
・講義日時 基礎講義 9月6日(火)～9月20日(火)
18時30分～20時00分 毎週 火・木
本講義 9月23日(金)～11月6日(日)

1級土木・2級土木・1級建築施工・2級建築施工の講座は『建設労働者確保育成助成金』の対象講座ですので、学費の80%が助成されます。

西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として青梅校を開講(7年目)致します。

会員企業の皆様からの受講問合せ(受講申込)等の連絡をお待ちしております。

*詳細説明は随時致します。

*先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先 青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川
日建立川校 担当:澤田 080-9349-3870